

2023年4月26日(水)19:00～

2023年度 第1回コンプライアンス研修会
グループ内ディスカッションの全体共有（発表）

テーマ チーム（監督・コーチ）と保護者との関わり方について

1班：

- ・多く保護者にグラウンドに来てもらって、まずコミュニケーションを取る。
- ・一方的に主張するのではなく、何を保護者が求めているのかを考える。
- ・県FAやJFAに直接相談する案件があるが、保護者会を活用してもらうような環境を整えることが重要。

2班：

- ・情報共有が大事。
- ・長与町で地域移行が進んでいるが、チームが集まって行うので細かな情報交換を行っている。
- ・吉岐はチーム数が少ないので、保護者や選手との情報交換がスムーズに行えている。
- ・県FAの窓口があることで声を上げることができる、サッカーは注目されている。
- ・セルフゲーディングを技術委員会で行っている。

3班：

- ・女子には、セクハラに注意している。
- ・SNSにどのように対応するか。
- ・部活で体罰と捉えられることもある。
- ・小学生は、保護者とのあり方に注意しながら行う。
- ・ウェルフェアオフィサーを取得する等、どのようなことがダメなのかを学ぶ。

4班：

- ・トラブルがあった時には、第三者に入ってもらおう。
- ・保護者会の飲み会で深酒はしない。
- ・審判の上級を取得する等、いろいろな知識をもって指導者のレベルを上げる。
- ・生徒とのコミュニケーションを大事にする。上げるのは、「こぶし」ではなく「理論」。

5班：

- ・指導方針は、子供だけでなく保護者の前で行う。
- ・保護者への対応は、保護者会等で一本化して行う。

6班：

- クラブチームは、入部時に方針や役割を説明しているのでクレームは少ない。
- 中学校は、選手レベルも違うのできちんとした説明が必要。
- 保護者に距離を取ってもらう、知り合いでも保護者と指導者としての距離を取る。
- SNS を活用して指導者の方針を伝える。

7班：

- 保護者向け、また新メンバーが入った時に適宜、チームコンセプトの説明会を行う。開催のタイミングも重要。
- 個別に動く保護者がでないように組織やルール作りも必要。

8班：

- 顧問のトラブル事例。
- チームの方針について保護者会を開いて共有していく。(その後、個別でも)
- 保護者等の相談を県 FA で対応していただいている。
- スリッパ、喫煙のマナーがサッカーファミリーとして模範となる姿勢が必要。
- コロナで入場制限に関するクレームが多かった。
- クラブ化が進めば、新たな問題が出てくる可能性も。

9班：

- ゲーム中、審判に対するクレームが見受けられる。
- 話し合いの場を設ける、相手の意見を聞く(人間力・思いやりが必要) → リスペクト